

第2回

「これからの地域社会のあり方」

前回のリフレクション

前回のW.S.に挙げられた「課題」

【課題】 少子・高齢社会，過疎化，財源不足，
産業衰退，最低賃金，モノ，車社会，
医療・福祉，地域（近所）のつながり，他

縮小社会

- ◆ 県独自よりも，共通する問題が多い（機.榎本匠）
- ◆ 地域の問題 = 日本の問題（機.川原知泰）

前回のW.S.に挙げられた「活性化策」

【活性化策】特産品，イベント（祭り），インスタ，ゆるきゃら，保育所，老人ホーム，Youtube，余所から人を呼ぶ，他

- ◆ 地域活性化に若者は必要不可欠（機. 太田博之）
- ◆ 工学部生として何が出来るか（機. 向井鴻）

今、そこにある課題に対する取り組みが重要！

- ◆ 地域活性化・・・地域という枠組みでは無く一人ひとりのことを考えて、住みやすく良い暮らしを目指すこと

(環. 藤田真輝)

地域の人々同士の協力が必要！

これからの 地域社会のあり方

1. これからの地域社会のあり方
2. 住民主体のまちづくりと合意形成の手法

愛媛大学 教授／地域連携コーディネーター 前田 眞 先生

【設問1】 そんな地域社会のあり方
についてどう思いますか？

【設問2】 この手法についてどう思いますか？
また、身の回りで、この手法
を使うとしたらどの様な場面
が考えられますか？

ビデオ1 「これからの地域社会のあり方」



写真：愛南町外泊 石垣の里

【設問1】 そんな地域社会のあり方
についてどう思いますか？

ビデオ2「住民主体のまちづくりと合意形成の手法」



写真：久万高原町 四国カルスト(姫鶴)

【設問2】 この手法についてどう思いますか？
また、身の回りで、この手法を使うとしたらどの様な場面が考えられますか？

忘れずに！
ワークシートを提出して下さい。

◆ 提出する前に下記の内容を確認してください

✓ 学生番号

✓ 必須事項にすべて記入されているか

「青ペン」「赤ペン」を活用してください！